



平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結・個別）

平成16年2月20日

会社名 滝沢ハム株式会社 (コード番号：2293登録銘柄)

(URL <http://www.takizawaham.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 瀧澤 太郎

問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長

氏名 長安 正

(TEL：0282-23-5640)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- (1) 売上高及び経常利益の会計処理の方法の : 無
最近連結会計年度における認識の方法との
相違の有無
- (2) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
- (3) 公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 売上高及び経常利益（連結） (百万円未満切捨て)

	売上高		経常利益	
	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	22,800	(0.3)	247	(-)
15年3月期第3四半期	22,726	(-)	-	(-)
(参考)15年3月期	28,779		△208	

- (注) 1. 売上高、経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。
2. 平成16年3月期第3四半期は、四半期決算の初年度であるため、経常利益の前年同期比較は行っておりません。

(2) 売上高及び経常利益（個別） (百万円未満切捨て)

	売上高		経常利益	
	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	19,903	(△0.1)	201	(-)
15年3月期第3四半期	19,928	(-)	-	(-)
(参考)15年3月期	25,122		△213	

- (注) 1. 売上高、経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。
2. 平成16年3月期第3四半期は、四半期決算の初年度であるため、経常利益の前年同期比較は行っておりません。

[売上高及び経常利益に関する補足説明]

当第3四半期の売上高については、歳末ギフト等の売上高が好調だったことから食肉加工品の売上高が前年同期に比べ増加しました。食肉についても上半期は売上高は低調に推移しておりましたが、10月以降は回復してまいりました。この結果、全体の連結売上高は22,800百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

また、連結経常利益については、粗利益率の改善、物流費等のコスト削減を推進した結果、ほぼ計画どおりとなりました。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

1. 平成 15 年 11 月 5 日、取引先である株式会社鎌商（旧（株）ローストビーフ鎌倉山）が 2 回目の手形不渡り発生により手形交換所の取引停止処分を受け、事実上倒産しました。これに伴い、売上債権等 469 百万円のうち平成 15 年 9 月末残高の 50%（231 百万円）について、平成 15 年 9 月中間期に貸倒引当金を設定しましたが、下期において追加計上となる可能性があります。
2. 平成 15 年 11 月 29 日に株式会社足利銀行が預金保険法第 102 条第 1 項第 3 号の認定を受けたことに伴い、同行の親会社である株式会社あしぎんフィナンシャルグループの株式につき、下期において投資有価証券評価損約 106 百万円の計上が見込まれます。

3. 平成 16 年 3 月期の業績予想

(1) 連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	一株当たり 予想当期純利益
通 期	百万円 29,500	百万円 90	百万円 △480	円 銭 △45 71

(2) 個別業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	一株当たり 予想当期純利益
通 期	百万円 25,800	百万円 70	百万円 △420	円 銭 △40 00

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績につきましては、米国における B S E（牛海綿状脳症）や鳥インフルエンザ発生等先行きの不透明感はあるものの、売上高、経常利益及び当期純利益については、売上高が回復基調にあることから前回発表の通期業績予想（平成 15 年 12 月 24 日発表）の修正は、ありません。

- (注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上